※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　総合科

教科	総合	科目	体験学習 （社会科探求）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・大阪の特徴について、様々な視点から学びます。
・史跡を訪ねる機会が複数回ありますが、遅刻した場合は参加できません。
・他の生徒に向けて発表する機会があります。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・地域の地理や歴史について体験学習を通じて理解を深めるとともに、インターネットや書物を用いて、情報を収集するための基礎的な能力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・地域の歴史や歴史上の人物について様々な観点をもって考察し、レポートや全体発表を通じて自らの意見を説明することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・地域社会の担い手として、自らが関わる地域の文化や歴史に関心を持ちながら、地域の課題に主体的にかかわろうとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	郷土に関することや身近な時事問題など、生徒の興味・関心に沿った内容の中から地理・歴史・公民をテーマとする題材を取り扱う。その題材における基本的知識を理解しているか確認するとともに、新たな気付きや発見を適切な場面で活用することができるか	地理・歴史・公民の中からテーマを設定して授業クラス内で発表するなどの機会を設ける。その際は相手へ伝えることを意識し、レポートにまとめたり、PC のパワーポイントなどを利用したりする際に用いる言葉や写真・映像などの中から適切なものを選び、他社への伝わり方を意識しながら活用することができているか	地理・歴史・公民の各テーマについて、教員の説明や ICT 教材から得た情報を自身に取り入れ、授業プリントや課題を完成させているか。また、調べ学習や課題発表など、自ら調べて取り組む課題を設ける。その課題に自ら意欲的に取り組むことができているか
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	大阪の特徴について	・オリエンテーション ・大阪弁 ・大阪人 ・大阪名物	a:大阪の風土・特徴について理解しようとしている。 b:大阪の言葉や景観などについて、他地域との違いを比較しながら考察しようとしている。 c:自分の経験と授業での学びを照らし合わせ、新たな気付きにつなげようとしている。	学習状況の観察 プリントの記述	記述課題 発表	授業態度
2学期	平野区の歴史を概観する	・大阪の歴史 ・大阪の文化 ・身近な地域(地域見学)	a:平野区の歴史とその成り立ちについて理解しようとしている。 b:平野区の地理的特徴について、実際にその場所を訪れ、その特徴を自ら考え、答えを出そうとしている。 c:学校周辺の遺跡や資料館を利用し、地域の歴史に触れようとしている。	学習状況の観察 プリントの記述	記述課題	発表 振り返りシート 授業態度
3学期	自分の郷土を紹介する	・「私の大阪」の調べ学習 ・「私の大阪」の発表	a:自分の強度について、多角的な分野から知識を得ている。 b:自分の郷土に関する情報をインターネットなどで検索し、適切な情報を選んで活用しようとしている。 c:聞き手への伝わりやすさを意識しながら言葉や写真・映像を選び、パワーポイントを完成させようとしている。	学習状況の観察 プリントの記述	調べ学習 パワーポイント作成 発表	発表 振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度